

【申請書等作成にあたっての注意点】
※必ず記載例を確認してください。

【掲載資料一覧】

申請時に使用するシート

- 交付申請書
- 別紙
- 請求書
- (支払いが完了している場合) 領収書等貼付用紙

記載例

- 交付申請書 (記載例)
- 別紙 (記載例)
- 請求書 (記載例)

令和 年 月 日

厚生労働大臣 殿

所在地
施設名称
代表者名

「令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金」の交付申請書

申請する補助対象経費に申請日以降に支払いが見込まれる費用が含まれている「概算交付申請」である。
申請する補助対象経費の支払いは全て完了している「精算交付申請」である。

↑いずれかにチェック

標記について、次のとおり交付されるよう関係書類を添えて申請する。

1 国庫補助申請額 金 円

2 交付申請書（別紙）

3 添付書類

別紙

黄色セル部分に記載をお願いいたします

【表面】交付申請書（別紙）令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金

申請日	令和 年 月 日			医療機関等コードは、必ず10桁で記入してください。 ○1-2桁目；都道府県番号 ○3桁目；点数表番号 ○4-5桁目；郡市区番号 ○6-9桁目；医療機関等番号		
I. 基本情報						
(1)施設概要						
助産所コードを有さない助産所は「9999999999」を入力してください						
医療機関等 コード（10桁）				施設名称		
代表者職名			代表者氏名			
連絡先	担当部署	担当者氏名	連絡先電話番号	連絡先メールアドレス		
所在地	郵便番号	都道府県	市区町村以降			
「令和2年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金」による 補助を受けている				はい	いいえ	左記の補助金による補助を受けた医療機関等は、原則として本補助金の対象外となります。左記の補助金による補助を受けた 医療機関で、左記補助金の申請日以降に新たに都道府県の指定を受けた「診療・検査医療機関（仮称）」の場合は、申請様式が 異なりますのでご注意ください。
(2)補助基準額の算定 ※ 該当する施設区分にチェックを記入していただき、記載の算定方法に従って「a 本事業の補助基準額（上限額）」を記入してください。						
①インフルエンザ流行期における救急・周産期・小児医療機関体制確保事業の補助を受けていない医療機関等 ①(i)診療・検査医療機関（仮称） 発熱患者等の診療又は検査可能な医療機関として都道府県の指定を受けた「診療・検査医療機関（仮称）」である。 「はい」・「いいえ」いずれかにチェック はい いいえ		①(ii)院内等での感染拡大防止等の取組を行う医療機関等 病院 有床診療所 無床診療所 薬局、助産所、訪問看護事業者 該当する類型にチェック 許可病床数 ※2		②インフルエンザ流行期における救急・周産期・小児医療機関体制確保事業の補助を受けた医療機関 令和2年9月15日の予備費による「インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症疑い患者を受け入れる救急・周産期・小児医療機関体制確保事業」の補助を受けている。 「はい」・「いいえ」いずれかにチェック はい いいえ		※1 指定通知書等の写しを添付 ○はい；1,000,000円 ○いいえ；0円 ○はい；当該事業の補助上基準額（上限額） 許可病床199床以下；10,000,000円 許可病床200床毎に2,000,000円追加 なお、新型コロナ患者受入割当医療機関の場合に加算される10,000,000円は考慮しない ○いいえ；0円
○はい；1,000,000円 ○いいえ；0円		○病院、有床診療所 $250,000 + (50,000 \times \text{許可病床数})$ 円		○無床診療所 250,000円		
①(i)としての補助基準額（上限額） ①(i)		①(ii)としての補助基準額（上限額） ①(ii)		②の補助済み事業における補助基準額（上限額） ②		a 本事業の補助基準額（上限額） a
①(i)と①(ii)のいずれか大きい額 ①としての補助基準額（上限額） ①						
①から②を差し引いた額 → a						
必ず裏面も記入してください						

別紙

黄色セル部分に記載をお願いいたします

【裏面】 交付申請書（別紙）_令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金

II. 補助金の振込先

金融機関名				金融機関コード				支店名				支店コード				
預金種類 1:普通 2:当座 6:別段		口座番号（右詰め） ※ 8桁未満の場合、頭に「0」をつけて8桁にしてください							(フリガナ)				取引口座名			

III. 申請内容 ※本事業により支出する内容・金額（見込含む）を下記の支出科目ごとに記載して下さい。

事業開始日		令和 年 月 日	事業終了日	令和 年 月 日	支出額（円） (支出（予定）のない科目は「0」と記入してください)	収入額（円） (収入（予定）のない場合は「0」と記入してください)	
	科目	内容 (※各科目の内容を30字程度で記入ください。支出予定のない科目には「なし」と記入してください。)					
支出	賃金・報酬						
	謝金						
	会議費						
	旅費						
	需用費						
	役務費						
	委託料						
	使用料及び賃借料						
	備品購入費						
b_合計支出額（総事業費）							
収入	c_上記支出に対する本補助金以外の寄付金・その他の収入						
d_合計支出(予定)額-収入(予定)額（円） (b-c) ※ただし、b-cが「0」以下の場合は、「0」							
補助金交付申請額（円） (aとdのいずれか少ない額) 【1000円未満切捨】							

上記「支出額」について、全ての支払が完了している。

はい いいえ

「はい」の場合は、各対象経費について、領収書（写し）等の証拠書類を添付してください。
 「いいえ」の場合は、事後に実績報告が必要となりますので、領収書等の証拠書類は保管しておいてください。

IV. 確認事項 ※申請内容に補助の対象にならない経費が含まれている場合や他の補助金への申請内容等に関する都道府県への確認について同意されない場合は申請できませんので、ご確認ください。

上記「賃金・報酬」に従前から勤務している者及び通常の医療の提供を行う者に係る人件費は含まれていない	はい	いいえ
上記「支出額」に他の補助金と対象経費が重複するものは含まれていない。	はい	いいえ
本事業の申請書、実績報告書等の審査・確認過程で、他の補助金の申請書、実績報告書等の内容を、必要に応じて国から都道府県に確認することがあることに同意する。	はい	いいえ

「はい」/「いいえ」のいずれかに「O」をつけてください。

請　　求　　書

「令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金」の交付申請書について、下記の通り請求します。

金 円

なお、上記金額は次の口座へお振り込みください。

金融機関名		支店名	
預貯金種別		口座番号	
(フリガナ)			
口座名			
郵便番号			
住所			
交付申請 交付請求			

施設名称

代表者名

印

官　署　支　出　官
厚生労働省大臣官房会計課長　　殿

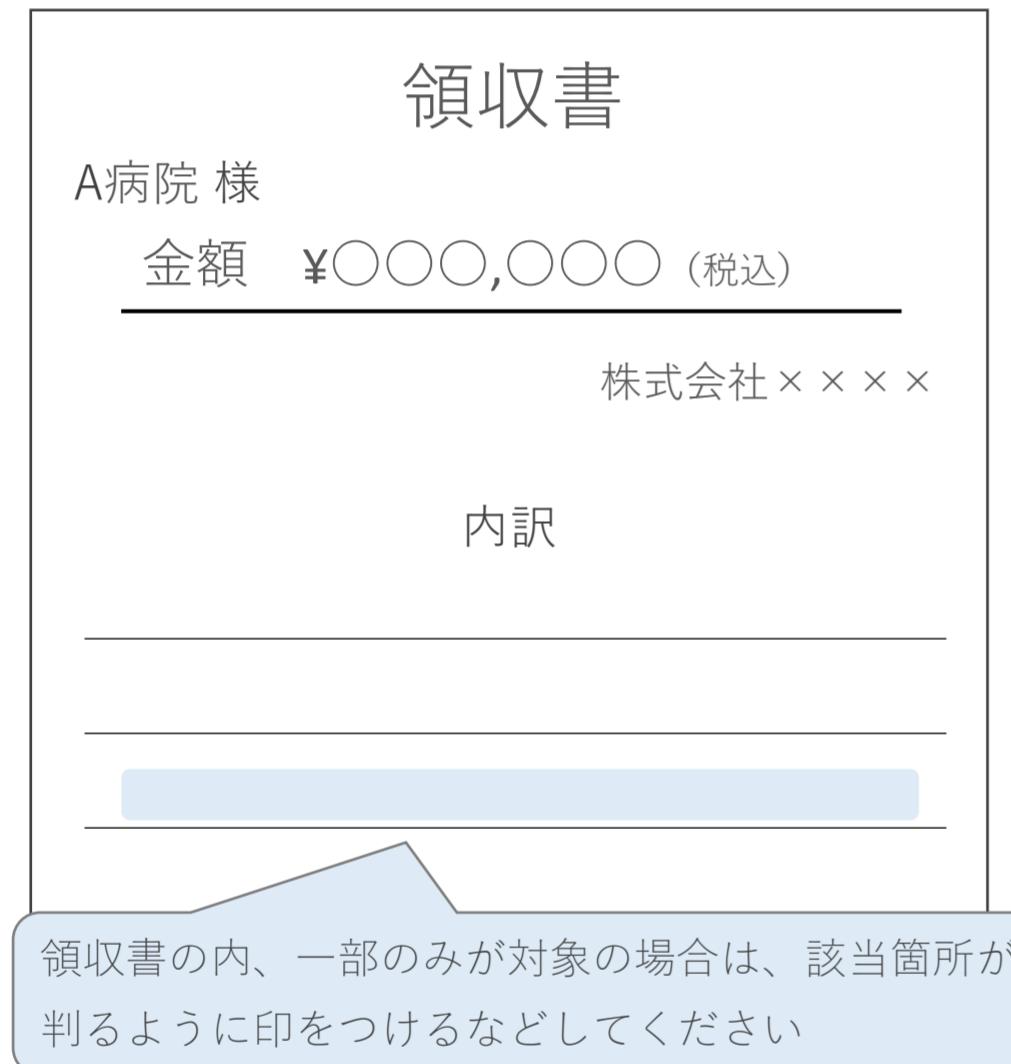
参考様式

領収書等貼付用紙_令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金										
医療機関等 コード（10桁）										施設名称
補助申請額 (交付申請書（別紙）からの転記)			領収書等の合計額							
<p>交付申請書（別紙）のⅢ.申請内容に記載した支出額について、すべての支払が完了している場合にこの様式に領収書（写し）等の証拠書類を添付してください。</p> <p>対象期間（令和3年4月1日から令和3年9月30日）に、支出した額がわかる書類（領収書等）の写しを貼付して下さい。</p> <p>領収書等（写し）を本用紙1枚に貼付しきれない場合は、本用紙を複数枚印刷して、領収書（写し）を貼付してください。</p> <p>A4サイズ以上の領収書等について、本用紙に貼付するのではなく、クリップなどでまとめて添付してください。</p>										

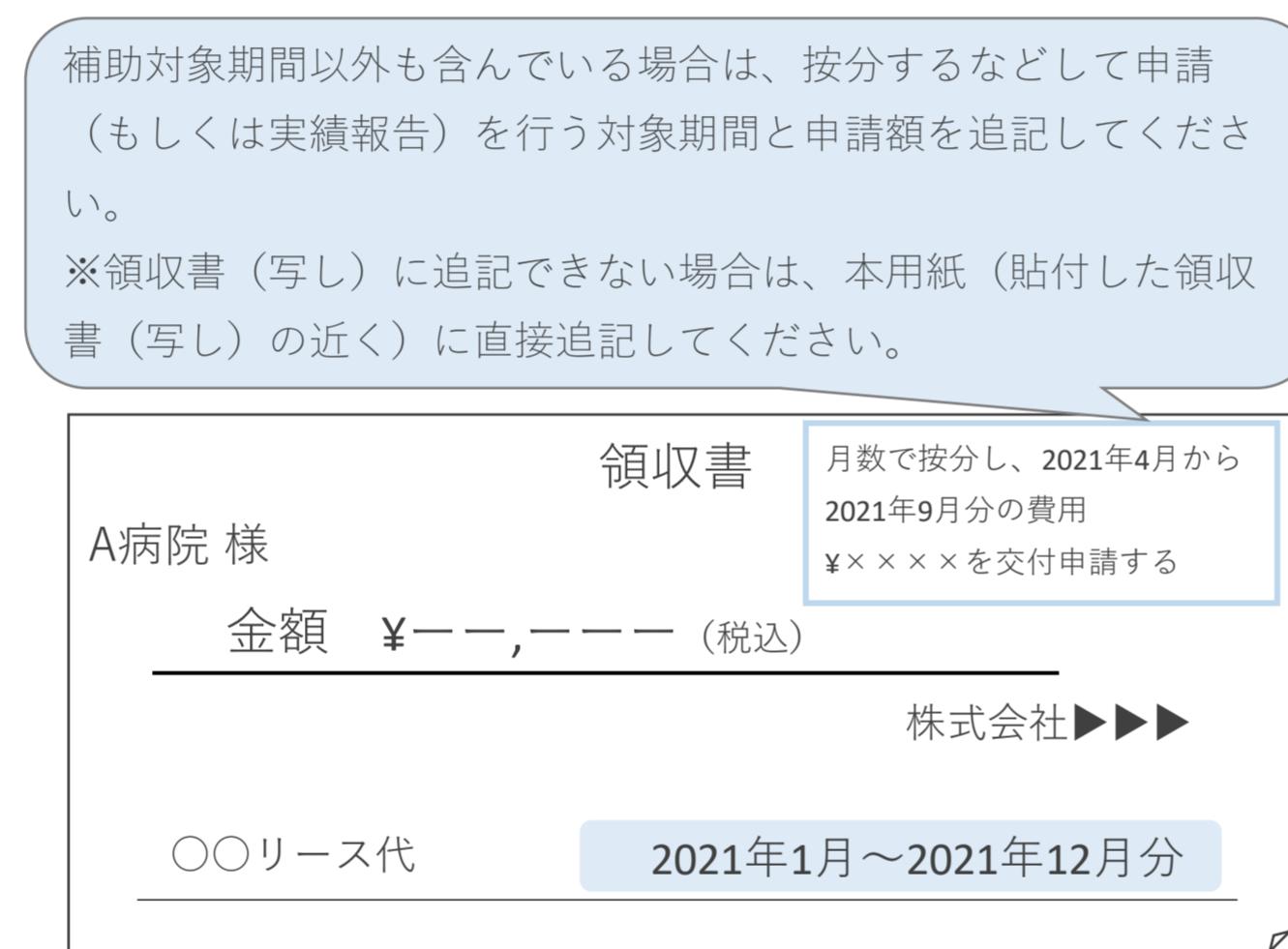
（領収書（写し）は、こちらの線より下に貼付してください。※記載されている貼付例や注意事項と重ねて貼付しても差し支えありません。）

貼付例

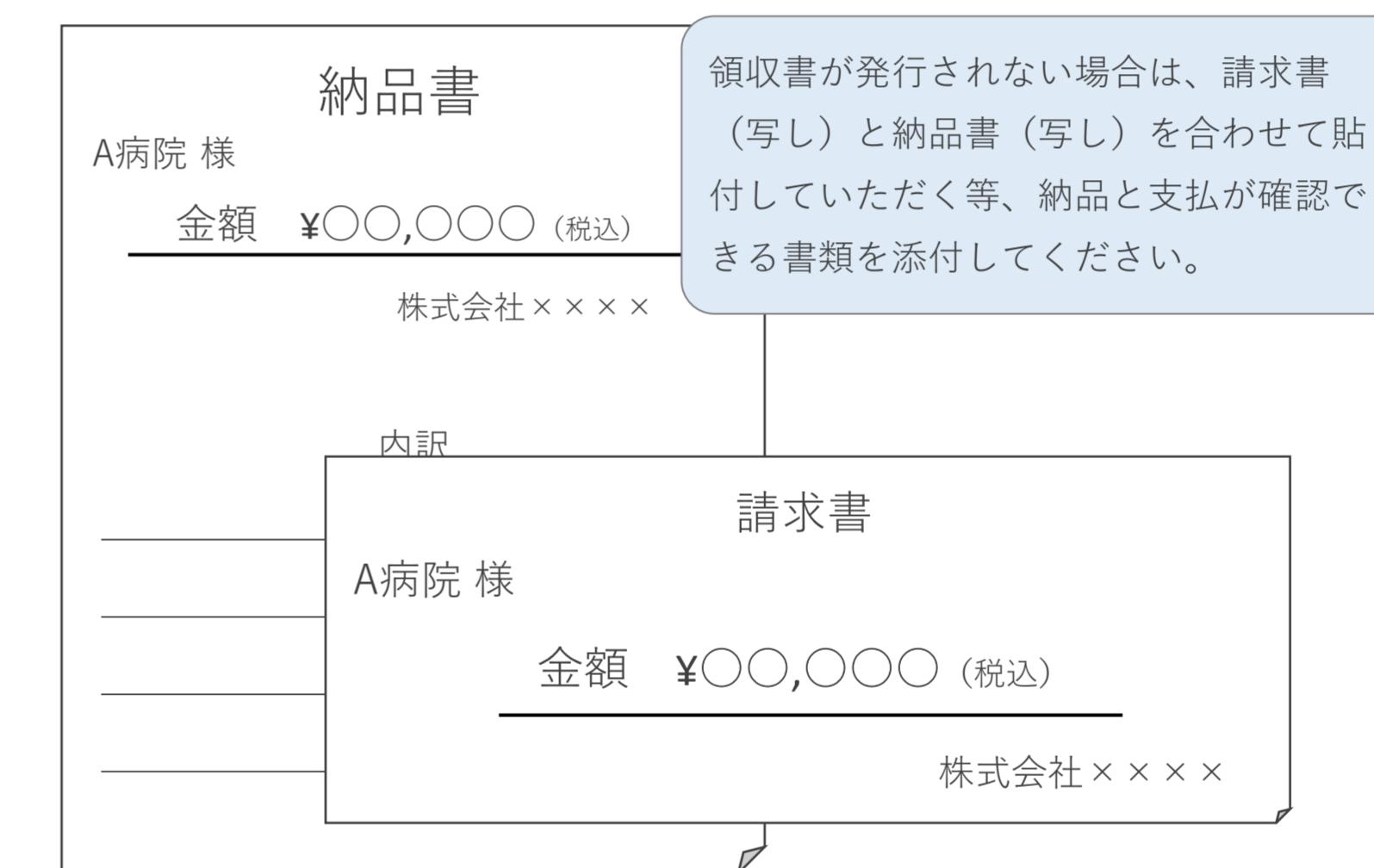
- ・領収書の一部が補助対象の場合



- ・一部補助対象期間以外の費用も含んでいる場合



- ・領収書が発行されない場合



【申請書等作成にあたっての注意点】
※必ず記載例を確認してください。

【掲載資料一覧】

申請時に使用する用紙

- 交付申請書
- 別紙
- 請求書
- (支払いが完了している場合) 領収書等貼付用紙

記載例

- 交付申請書（記載例）
- 別紙（記載例）
- 請求書（記載例）

令和 3 年 9 月 30 日

文書の番号など管理される場合はこちらに入力ください

厚生労働大臣 殿

所在地 東京都千代田区霞が関〇〇〇
施設名称 ○〇病院
代表者名 ○〇〇

「令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金」の交付申請書

必ず、いずれか該当する方に「✓」を入れてください

- | | |
|---|---|
| | 申請する補助対象経費に申請日以降に支払いが見込まれる費用が含まれている「概算交付申請」である。 |
| ✓ | 申請する補助対象経費の支払いは全て完了している「精算交付申請」である。 |

↑いずれかにチェック

標記について、次のとおり交付されるよう関係書類を添えて申請する。

交付申請書（別紙）に記載の「補助交付申請額」を記載してください

1 国庫補助申請額 金 3,250,000 円

2 交付申請書（別紙）

3 添付書類

- 支出が確認できる書類（領収書等）

別紙

黄色セル部分に記載をお願いいたします

【表面】交付申請書（別紙）令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金

申請日	令和3年 9月 30日										医療機関等コードは、必ず10桁で記入してください。 ○1-2桁目：都道府県番号 ○3桁目：点数表番号 ○4-5桁目：都市区番号 ○6-9桁目：医療機関等番号 ○10桁目：検証番号		
I. 基本情報												医療機関等コードは、必ず10桁で入力してください。	
(1)施設概要 助産所コードを有さない助産所は「9999999999」を入力してください。												○1-2桁目：都道府県番号 ○3桁目：点数表番号 ○4-5桁目：都市区番号 ○6-9桁目：医療機関等番号 ○10桁目：検証番号	
医療機関等 コード（10桁）	9 8 7 6 5 4 2 3 1 0	施設名称	○○病院										
代表者職名	病院長		代表者氏名	○○ ○○									
連絡先	担当部署	担当者氏名	連絡先電話番号	連絡先メールアドレス 0300000000 @@@@ @@@@									
所在地	郵便番号	都道府県	市区町村以降	千代田区○○町○番○号									

「令和2年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金」
 はい いいえ
左記の補助金による補助を受けた医療機関等は、原則として本補助金の対象外となります。左記の補助金による補助を受けた医療機関等、左記補助金の申請日以降に新たに都道府県の指定を受けた「診療・検査医療機関（仮称）」の場合は、申請様式が異なりますのでご注意ください。

(2)補助基準額の算定 ※ 該当する施設区分にチェックを記入していただき、記載の算定方法に従って「a 本事業の補助基準額（上限額）」を記入してください。

①インフルエンザ流行期における救急・周産期・小児医療機関体制確保事業の補助を受けていない医療機関等 ①(i)診療・検査医療機関（仮称） 発熱患者等の診療又は検査可能な医療機関として都道府県の指定を受けた「診療・検査医療機関（仮称）」である。 「はい」・「いいえ」いずれかにチェック はい いいえ ※1 指定通知書等の写しを添付 ○はい；1,000,000円 ○いいえ；0円 ①(i)としての補助基準額（上限額） ①(i) 1,000,000	②インフルエンザ流行期における救急・周産期・小児医療機関体制確保事業の補助を受けた医療機関等 ②(ii)院内での感染拡大防止等の取組を行う医療機関等 病院 有床 薬局、 診療所 無床 助産所、 訪問看護事業者 該当する類型にチェック ✓ 許可病床数 ≈2 300 ○病院、有床診療所 250,000+(50,000×許可病床数)円 ○無床診療所 250,000円 ○薬局、 助産所； 200,000円 ○はい；当該事業の補助上基準額（上限額） 許可病床199床以下；10,000,000円 許可病床200床毎に2,000,000円追加 なお、新型コロナ患者受入割合医療機関の場合に加算される10,000,000円は考慮しない ①(ii)としての補助基準額（上限額） ①(ii) 15,250,000	「インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症疑い患者を受け入れる救急・周産期・小児医療機関体制確保事業」の補助を受けた医療機関は、当該事業の補助基準額（上限額）が「250千円+50千円×許可病床数」より低い場合、その差額分の補助を本事業により受けることができます。 ※1 都道府県の指定を受けた「診療・検査医療機関（仮称）」の場合は、都道府県から交付された指定通知書や証明書等の写しを添付してください。 ※2 原則として、令和3年4月1日時点の許可病床数となります。それ以降に増床や新規開院をしている場合は「申請日」の許可病床数を用いてください。 ※3 「インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症疑い患者を受け入れる救急・周産期・小児医療機関体制確保事業」の補助を受けた医療機関は、当該事業の補助基準額（上限額）が「250千円+50千円×許可病床数」より低い場合、その差額分の補助を本事業により受けることができます。 ②の補助済み事業における補助基準額（上限額） ② 12,000,000 ①(i)と②(iii)のいずれか大きい額 ①としての補助基準額（上限額） ① 15,250,000 ①から②を差し引いた額 a 本事業の補助基準額（上限額） a 3,250,000 希望される補助金の振込先を記入してください。
--	--	---

必ず裏面も記入してください

別紙

黄色セル部分に記載をお願いいたします

【裏面】交付申請書（別紙）令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金

II. 补助金の振込先

金融機関名	△△銀行	金融機関コード	0 0 0 0	支店名	●支店	支店コード	0 0 1
預金種類	2	口座番号（右詰め）	1 1 1 1 1 1 1	（フリガナ）	マルマルビヨウイン	取引口座名	○○病院

III. 申請内容 ※本事業により支出する内容・金額（見込みも）を下記の支出科目ごとに記載して下さい。

事業開始日	令和3年 4月 10日		事業終了日	令和3年 9月 3日		
支出	科目	内容（※各科目の内容を30字程度で記入ください。支出予定のない科目には「なし」と記入してください。）			支出額（円） (支出(予定)のない場合は「0」と記入してください)	収入額（円） (収入(予定)のない場合は「0」と記入してください)
支店	賃金・報酬	臨時職員の給与			234,000	
	謝金	勉強会の講師謝金			200,000	
	会議費	勉強会の会場費など			120,000	
	旅費	医師の派遣の旅費			30,000	
	需用費	職員用マスク			350,000	
	役務費	なし			0	
	委託料	清掃委託			2,000,000	
	使用料及び賃借料	なし			0	
	備品購入費	空気清浄機、エアコン			855,500	
	b_合計支出額（総事業費）				3,789,500	
収入	c_上記支出に対する本補助金以外の寄附金・その他の収入				0	
d_合計支出(予定)額-収入(予定)額（円）(b-c)	※ただし、b-cが「0」以下の場合は、「0」			3,789,500		
補助金交付申請額（円）(aとdのいずれか少ない額)	【1000円未満切捨】			3,250,000		
上記「支出額」について、全ての支払が完了している。	はい	いいえ	「はい」の場合は、各対象経費について、領収書（写し）等の証拠書類を添付してください。 「いいえ」の場合は、事後に実績報告が必要となりますので、領収書等の証拠書類は保管しておいてください。			

IV. 確認事項 ※申請内容に補助の対象にならない経費が含まれている場合や他の補助への申請内容等に関する都道府県への確認について同意されない場合は申請できませんので、ご確認ください。

上記、「賃金・報酬」に從前から勤務している者及び通常の医療の提供を行う者に係る人件費は含まれていない	はい	いいえ	「はい」/「いいえ」のいずれかに「○」をつけてください。
上記「支出額」に他の補助金と対象経費が重複するものは含まれていない。	はい	いいえ	必要に応じて、他の補助金と重複する経費がないか等を確認させていただきます。本事業の補助を受けるには、左記項目に同意いただく必要がありますので、ご確認の上、「はい」を選択してください。
本事業の申請書、実績報告書等の審査・確認過程で、他の補助金の申請書、実績報告書等の内容を、必要に応じて国から都道府県に確認することがあることに同意する。	はい	いいえ	

請 求 書

「令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金」の交付申請書について、下記の通り請求します。

金 3,250,000 円

交付申請書（別紙）で算出した、補助申請額を記載してください

なお、上記金額は次の口座へお振り込みください。

交付申請書（別紙）に記載した口座を記載してください

金融機関名	△△銀行	支店名	●●支店
預貯金種別	当座預金	口座番号	11111111
(フリガナ)	マルマルビヨウイン		
口座名	○○病院		
郵便番号	012-3456		
住所	東京都千代田区○○町○番○号		
交付申請	令和3年9月30日		
交付請求			

施設名称 ○○病院
代表者名 ○○ ○○ 印

官 署 支 出 官
厚生労働省大臣官房会計課長 殿